



会長 道尻 誠助 青少年奉仕 正部家光彦
副会長 小井田和哉 幹事 紺野 広
クラブ奉仕 小井田和哉 会計 峯 正一
会長エレクト 小井田和哉 会場監督 村上 壽治
職業奉仕 石橋 信雄 直前会長 佐々木泰宏
社会奉仕 川村 幸雄 副幹事 深澤 隆
国際奉仕 築館 智大 会計補佐 渡辺 孝

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 広瀬 知明 同副委員長 福井 哲郎
同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2020~21 — 八戸ロータリークラブのテーマ

ロータリーは機会の扉を開く

来週も会おう!!

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク

八戸ロータリークラブ会長 道尻 誠助

6月 は ロータリー 親睦活動月間です

第3191回例会 2021.6.9

▶ゲスト

2021-22年度国際ロータリー第2830地区
南グループガバナー補佐 岩岡隆雄さん
(八戸東ロータリークラブ)

会長要件 道尻 誠助 会長

6月5日(土)の第2830地区ローターアクトクラブのごみ拾い活動にご参加の皆さん、ありがとうございます。そして、お知らせがあります。会員の久保浩視様より11日(木)、オリンピックの聖火ランナーとして階上町の小舟渡漁港からハマの駅の区間を5番目で走るというお知らせがありました。テレビで放映される場合もありますので、皆さんで声援を送っていただければと思います。

4日(金)に日本から台湾に向けて新型コロナウイルスワクチン124万回分が無償提供されました。2日後に基隆クラブの張会長からメールが入りましたのでご紹介します。

「いつもお世話になっております。このたび日本からのワクチン支援に関して心より感謝申し上げます。われわれの絆がより一層深まったことに喜びを申し上げます。今後とも

よろしくお願い申し上げます。

基隆ロータリークラブ 会長 張威賢
素早いお礼のメールを頂き感謝すると同時に、昨年4月に台湾から日本に200万枚のマスクが贈呈されたときには基隆にメールをせず、他山の石のようなどころがあったことを後悔しました。私がロータリークラブに入会したときに頂いた「ロータリー入門書」の1ページ目に当時のRI会長が「あなたはロータリアンですか？それともただの会員ですか？」と問いかけていたことを思い出しました。自分自身がロータリー会員でありながら、ロータリアンになっていないのではと感じました。今日から気持ちを入れ替え、ロータリアンになれるよう頑張りたいと思います。



ようやく皆さんに額入りの四つのテスト=写真=を配ることができました。佐々木さんのアイデアで説明書もついていますので、家に飾るなり、会社に飾っていただければと思います。見た人が何か感じることもあるかなと思います。

○表彰状の伝達



米山功労者第1回
小井田和哉さん(写真右)
岡崎孝文さん

ごあいさつ 岩岡隆雄次年度ガバナー補佐



7月から担当させていただくことになりごあいさつに伺いました。本年度は八戸クラブの築館ガバナー補佐が大変活躍されておりましたので、私もそこから学ばせていただき7月から何ができるか勉強中です。私が会長年度の5年前に55周年のお願いに伺って以来、なかなか訪問する機会が少なかったのですが、今後は何回かお邪魔させていただき、八戸クラブさんに何がお役に立てるかという学びを深めていきたいと思っています。

幹事報告 紺野 広 幹事

○お配りした新型コロナの青森県最新感染動向は青森県のサイトで見られます。陽性患者の属性、発生地、当日の陽性患者の情報も出ますので、参考にいただければ。

○来週6月16日(水)は任意休会です。

○今年度の活動報告は本日が締切です。次年度計画の締切は6月16日、ロータリークラブレターの締切は6月25日(金)です。

委員会報告

親睦・会場委員会 今 彰夫委員

○ニコニコボックスの報告

- ・会員誕生日 渡辺 孝さん
- ・奥様誕生日 松橋道治・紺野 広
鴨澤 諭さん
- ・結婚記念日 植草 務・奈良全洋さん
渡辺 孝さん 69歳になりました。
松橋道治さん (奥様誕生日)

紺野 広さん 新しい寿司屋、瑞穂行ってみます。(奥様誕生日)

植草 務さん 結婚記念日はCFP試験です。ガンバります。

奈良全洋さん 1年半自宅に帰っていないので、すっかり独身の気分になっていました。

澤藤孝之さん ありがとうございます。引き続き妻を大事にしたい(大事にされたい)と思います。

(奥様誕生日、結婚記念日)

道尻誠助さん 八戸RC初のオリンピック聖火ランナー久保浩視さんにエールを送ります。

夏川戸 斉さん 友の委員会最後の仕事です。お世話になりました。

橋本八右衛門さん 如空の金賞受賞酒、限定発売中です。直接ご購入いただくと、もれなくオリジナルつまみ2品プレゼント。

岩岡隆雄・小井田和哉 } ニコニコデー
山田慶次さん

会報・広報委員会

広瀬知明委員長



6月5日(土)、国際ロータリー第2830地区ローターアクトクラブが八戸市の種差海岸でゴミ拾い活動を行いました。ローターアクトは5名参加し、ロータリークラブは南グループを中心に15名。うち八戸RCからは村井さん、紺野幹事、鴨澤さん、奈良さん、広瀬の5名が参加しました=写真=。

源新ガバナーが若年層にインパクトを与える活動の支援を今年度の重点活動に掲げており、地区社会奉仕・職業奉仕委員会がローターアクトに働きかけてこのイベントが実現しました。ローターアクトの会員はコロナ禍

でなかなか集まることができず、オンラインで打ち合わせをしてこの日を迎えました。

種差海岸の芝生地は最近全くごみが落ちていませんので、海岸沿いに行けば漂着したごみがあるだろうということで、主に海岸で清掃活動をしました。三つのグループに分かれて1時間半にわたってごみを拾い、回収した総重量は27kgになりました。取材係として参加した八戸ローターアクトクラブの田中美咲幹事は「環境省や八戸市と連絡調整が大変でしたが、無事にこの日を迎えられる有意義な活動ができました」と話していました。

委員会活動報告(2)

姉妹・友好クラブ委員会 地代所久恭委員長

今年度はコロナ禍で姉妹クラブの台湾基隆ロータリークラブと友好クラブの横手、能代の両ロータリークラブとの直接的な交流ができずに終わってしまいました。八戸クラブの65周年記念式典に基隆クラブがZoomで参加しあいさつも頂きましたので、この点は非常に良かったと思います。コロナ禍がどうなるか分かりませんが、次年度の交流はいろいろ工夫をしてやっていただければと思います。今、台湾は大変なことになっていますが、ワクチンが普及して落ち着けば、行ったり来たりも再開できると期待しています。

(橋本八右衛門副委員長代読)

ロータリー財団委員会 松橋道治委員長



ロータリークラブは世界中の地域社会の水と衛生の改善、教育の支援、疾病の予防などいろいろな活動をしています。このようなロータリークラブの取り組みを支えているのが会員の皆さまにご協力いただいている年次寄付です。今年度も多額の寄付を頂戴しました。なお、ポリオ寄付は1,300ドルとなりました。皆さまのご協力に感謝いたします。

米山委員会



鶴飼寿栄委員長

今日はお二方の米山功労者の表彰、本当におめでとうございます。米山委員会としてお礼申し上げます。

米山委員会の仕事は皆さんもご承知のように集金係です。寄付がまだの方もいらっしゃいますので、何とか年度内のご協力をお願いします。私の任期はこれで終わりですが、目標額を達成しないちはまだ店じまいできないような感じですので、よろしくをお願いします。

本年度は米山奨学生の知識向上学習として次の事業を行いました。昨年9月2日(水)例会で地区米山記念奨学委員会の野坂幸子委員長とベトナムの米山奨学生チャン・テイ・タン・ハウさんに卓話をお願いしました。10月7日(水)の例会卓話で米山梅吉の著書と実績を紹介しました。タイトルは「青森県と米山梅吉」。米山梅吉が青森県にどれほど貢献したのかをお話しました。今年の大河ドラマ「天を衝け」を見ていると、だんだんと米山さんが出てくるような感じを受けています。この1年間たくさんの皆さんからご協力いただき、本当にありがとうございました。

青少年奉仕委員会

正部家光彦委員長



副委員長は田部久貴さん、委員は松田浩二さん。お二人はローターアクト、インターアクトの委員長でしたが、転勤で退会されましたので、両委員会を併せて報告します。

青少年委員会の目標は青少年や若い社会人のリーダーシップ能力とボランティア精神の育成です。ローターアクト、インターアクト委員長と連携をとり、社会貢献、地域貢献を行って奉仕の輪を広げることができるよう支援することを掲げています。二つの委員会ともコロナ禍で活動交流は制限されましたが、豊かな人とのつながりを念頭にそれぞれの活動を進めてきました。

ローターアクト委員会

ローターアクトの取り組みは結構頑張りました。まずは小菊荘の学習支援。通算で約20回、毎月日曜に2回、2時間勉強を教えています。その中で20分のお楽しみコーナーを設け、ローターアクトの皆川会長が保険の話をしたり、渡辺さんが建築・設計の話、田部さんが金融ビジネスの話、私が英語検定の模擬試験をしたり。回を重ねるにつれお互いの距離が縮まり、子どもたちも安心して学習に取り組めるようになりました。

昨年9月には東北電力の若手社員9名を招き、ローターアクト例会体験会を開催しました。その後はコロナ感染防止のため開催することができず、会員増強にはつながっていません。12月には蕪島神社のすす払いに参加、Visitはちのへの塚原理事長から講話を頂きました。今年1月には田部委員長が「20代にやるべきこと」と題し卓話。2月は八戸ロータリークラブの協力の下、小菊荘に生活必需品の寄付を行いました。ローターアクトはこれだけいろいろな活動をしてきましたが、来年度退会する会員も多く、活動の継続が懸念されるところです。

(正部家光彦青少年奉仕委員長報告)

インターアクト委員会

八戸工業大学第二高等学校インターアクトクラブから記録で届けられたものを紹介すると、昨年5月にインターアクト年次大会レポートを提出し、10月には八戸ロータリークラブ創立65周年記念式典・祝賀会に参加しました。そのレポートの一部をかいつまんで紹介します。素晴らしい内容ですのでぜひ、皆さんと共有したいと思います。

・「新型コロナ禍におけるパンデミック状況についての提言」

世界のどこでだれが、どのように困っているかをいろいろ話し合っています。そこから、高校生の私たちにホストクラブの協力の下でできることは何か。材料費の調達は協力していただかなければいけないけれど、マスクの手作り（昨年5月、6月のことでまだまだ

マスクが足りなかった）、ソリューションウオーター作り。地域全体でできることは手洗い、うがい、消毒を呼び掛けるポスターの作成。募金活動を行って、医療現場、飲食店などの施設に寄付する。今すぐにできそうなことは、感染者や県外者を差別しないこと。

全国や世界でできることは何か。敵は決してわれわれの目には見えない。その見えない敵はわれわれの手に付着している。手洗い、うがいは新型コロナウイルスに限らず、どんな感染症にも効果があり、しかも極めて簡単な方法でウイルスが体内へ侵入することを防ぐことができる。ちょっとした心掛けて人類を脅かすさまざまなウイルスに対抗することができるかと信じている。

詳しくは報告書をご覧ください。

(正部家光彦青少年奉仕委員長報告)

「ロータリーの友」紹介

「ロータリーの友」6月号 夏川戸 齊委員長



「RI会長メッセージ」(3P)

ロータリーが新型コロナワクチンの公平な分配、配布の呼び掛けをしています。私はロータリーがそういうことに関わっていたことを知りませんでした。「世界を変えるために私たちができる数多くの機会が今後も増えています。新しい考えを受け入れれば、頭も心も開かれていくものです」。こういったことから「機会の扉を開く」というテーマだったのかと感じました。

特集「私たちの自然の中で」(7~17P)

ロータリーの新重点分野「環境」についての取り組みの紹介です。最初はブラジルのカンポ・モウランでの資源こみりサイクル。以前はわずか5%でしたが、グローバル補助金3万3,066ドルの支援を受けて機械を購入し、月にリサイクル資源が2.63トンの増え、作業員の収入も25%増加しました。ソーラーライトは灯りの下で勉強している子どもたちの写真が載っています。ケニア東部の村です。約

1,500人の生徒たちにソーラーライトを貸し出すプログラムを実施したところ、生徒が読書に費やす時間が3倍に増えたそうです。

RI会長がなぜこの環境に力を入れたのか、その理由が掲載されています。「私はいわゆる環境保護論者ではありません。ロータリアンはどこのグループでも環境が関心事のトップ5に入っている。ロータリアンの候補者たちがロータリーのウェブサイトアクセスした場合、環境というものが重点分野にない場合によそに進んでいく」。環境対策はロータリアンを増やすためにも必要なものと感じました。環境に関するグローバル補助金は八戸でも活用する方法があるのではと感じました。

「台湾 近いうちにきっと会える」(18～21P) 台日ロータリー親善大会の新年会の写真が掲載されています。コロナ禍で毎年やっていた交流、親善大会はなかったようですが、台湾と日本の友好を深めるために台日の関係者で新年会を開きました。日本からは日台ロータリー親善委員の数名がビデオメッセージを送りました。もしかしたら写真のどこかに基隆の方もいらっしゃるかと思いき紹介しました。

侃々諤々 (23P) 「2度の緊急事態宣言で学んだこと」との題名で浦和中央RCのコメントが載っています。昨年は3～6月の例会が休会となり、例会のない生活に慣れてしまったのか、その年度で7人の退会者を出した。その反省を踏まえて、2度目の宣言時にはオンラインで顔を合わせる場にした。八戸クラブもリモートで参加してもらっていますが、会話をしないよりは何かこちらから問い掛けをするようなことも考えたほうがいいと思います。次年度は親睦・会場委員会

なのでその辺も考えてみたいと思います。

「世界中のロータリプロジェクト」(26～27P) イギリスの記事が最初に載っています。ボルソーバーRCでは町の中心部にサンタのそりを置き、そこで募金を集めて、子どもたちにプレゼントを贈った。わが八戸クラブも支庁前ロータリーの辺りにそりを置けばいいのかなと感じました。

「よねやまだより」(28～29P) 毎回米山奨学生の方々が載っています。今回はマレーシア出身のロク・コンティさんで、広島ロータリークラブに来た方です。参加者が8万人の盆踊りに最初から携わった。広島RCの皆さんに大変お世話になったそうです。

「大人の着こなし図鑑」(30～31P) ヒルトンホテルの創設者コンラッド・ヒルトンがメディアのインタビューに答えたときのエピソードが紹介されています。ヒルトンはベルボーイからホテル王になった人です。「一介のベルボーイだったあなたがどうやってここまで成功できたんですか?」「ベルボーイが成功してホテル王になったのではない。ホテル王がベルボーイから始めたんだ」。

「ロータリーアットワーク」(縦組み22P) 四つのテストの看板が写真で載っています。文頭は全て「一、」ですが、八戸クラブは「一、」「二、」「三、」「四、」です。私が入会したころは「一、」と言っていましたが、これはどちらが正しいのだろうかと思いました。

「ロータリーの友」の発表でご協力いただいた皆さん、1年間大変お世話になりました。つたない委員長でしたが、何とかご協力を得て全うすることができました。ありがとうございました。

出席報告					寄付報告	
出席委員会					国際奉仕委員会	
第3191回例会 (6月9日)			第3189回例会 (5月26日)			6月9日現在
出席率		64.4%	出席率		63.2%	財団寄付額 US\$ 1,3270.80
総会員数		60名	総会員数		60名	目標達成率 118.9%
出席義務会員	出席免除会員	出席数	出席義務会員	出席免除会員	出席数	寄付者数 34/62名
59名	1名	38名	57名	3名	18名	米山寄付額 ¥443,000
		欠席数				目標達成率 71.5%
		21名				寄付者数 36/62名